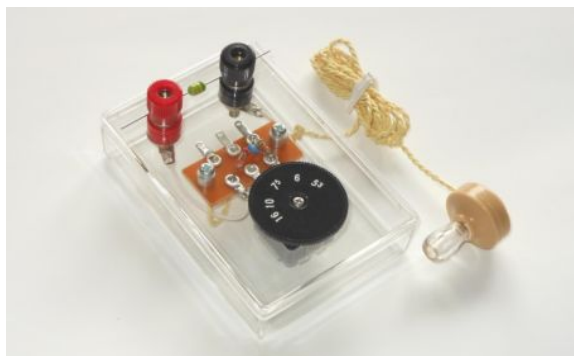


ラジオ組み込みケース

- ◎ゲルマニウムラジオキットを組み込むプラスチックケースのセットです
- ◎アンテナ端子・アース端子間にアンテナコイルを接続して放送を受信します

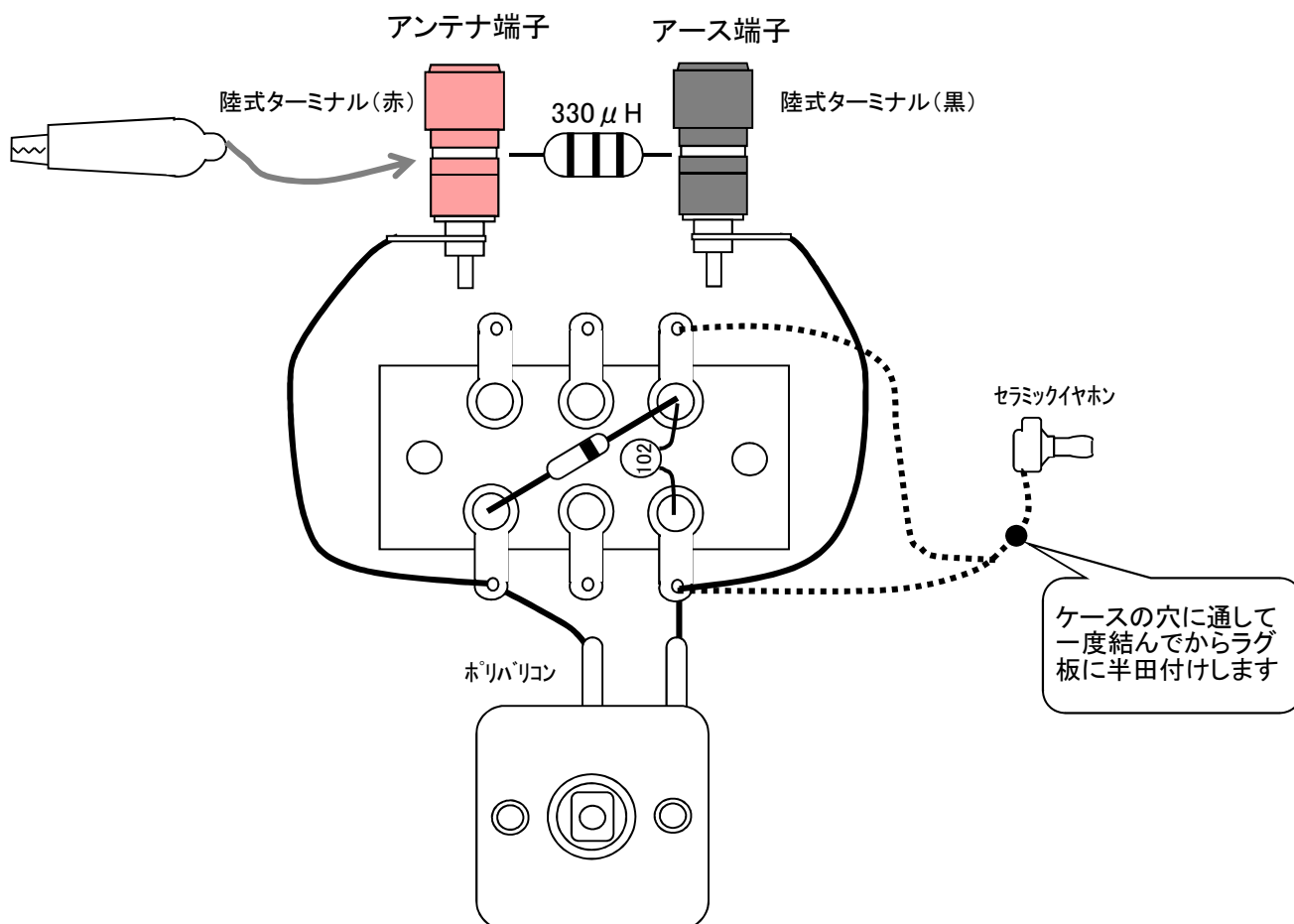


<< パーツリスト >>

品名	個数	備考
ケース	1	95x65x23mm(穴あけ加工済み)
陸式ターミナル	2	赤色、黒色 各1個
ビス・ナット	2	ラゲ板取付け用
ビニール線	1	30cm

<< 実体配線図 >>

※リードインダクタはアンテナ端子とアース端子に接続します
(ゲルマニウムラジオキットの説明書も参考にしてください)

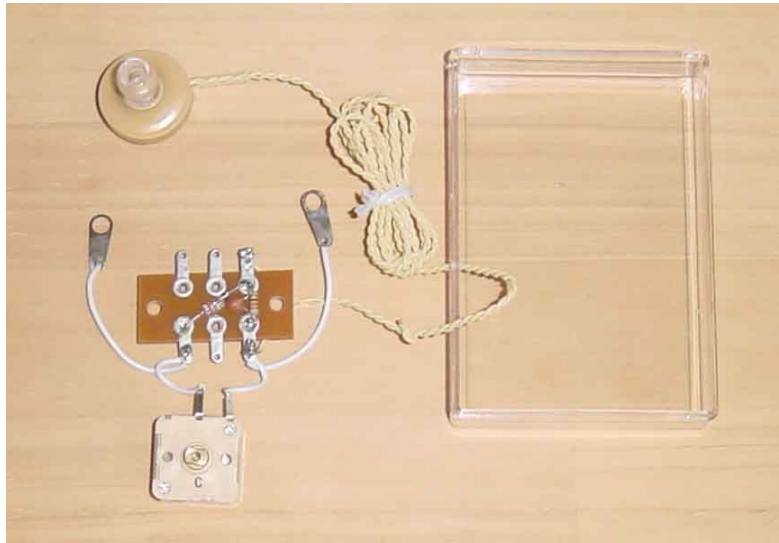


<< 配線例 >>

部品をケースに取り付ける前に、全ての配線を済ませておきます。

ラグ板に取り付けるコンデンサはケースに取り付けるときに邪魔にならないように少し寝かせておきます

短いビニール線の皮むきは、ラジオペンチとニッパーを利用すると容易に出来ます



ビニール線の皮むき

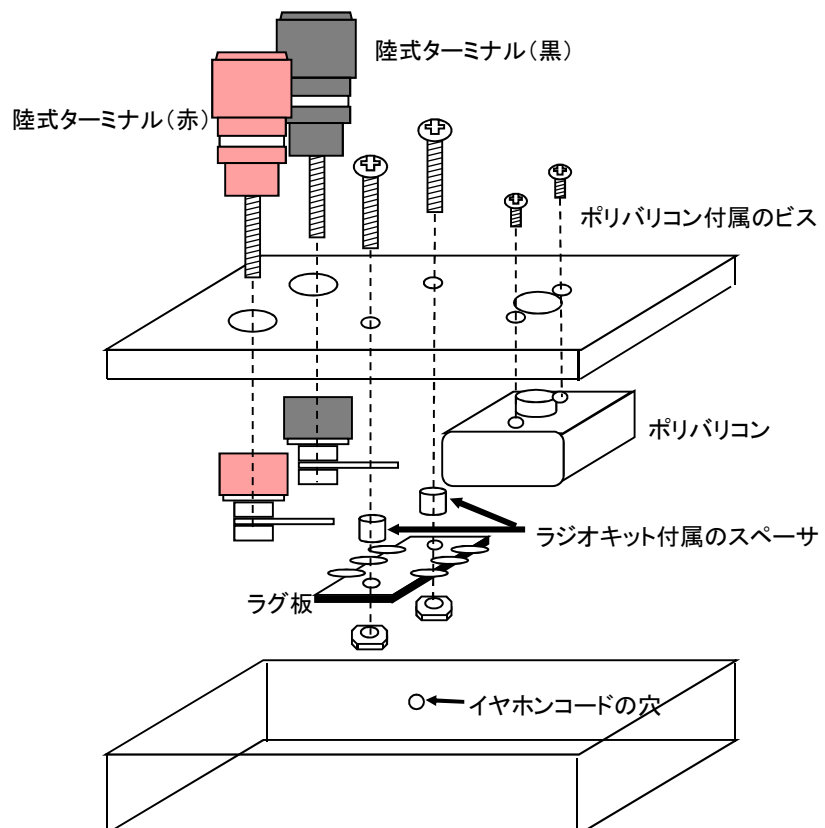


ビニール線を挟んだニッパーにラジオペンチを当てて、テコを利用してむきます

<< 部品の取り付け >>

部品は右図のように取り付けます
(ネジをきつく締めすぎるとプラスチックケースが割れることがあります)

実際に取り付ける場合は、すべての配線を済ませてから取り付けます
(部品を取り付けてから配線を行いますと半田ごての熱でプラスチックが変形する恐れがあります)



完成したら、アンテナ端子とアース端子間にリードインダクタを接続します。
アンテナ端子にビニール線等のアンテナ線を接続して放送を受信してみてください。
アースが取れるときはアース線をアース端子に接続してみてください。
電波の状況が良ければ、リードインダクタの代わりに大きめのループアンテナを接続するとアンテナ線を接続しなくても受信できます。

ゲルマニウムラジオキット

- ◎ゲルマニウムダイオードを使用したラジオの基本キットです。
- ◎無電源で動作しますので、非常に経済的です。
- ◎感度が低いので、大きなアンテナと確実なアースが有効です。

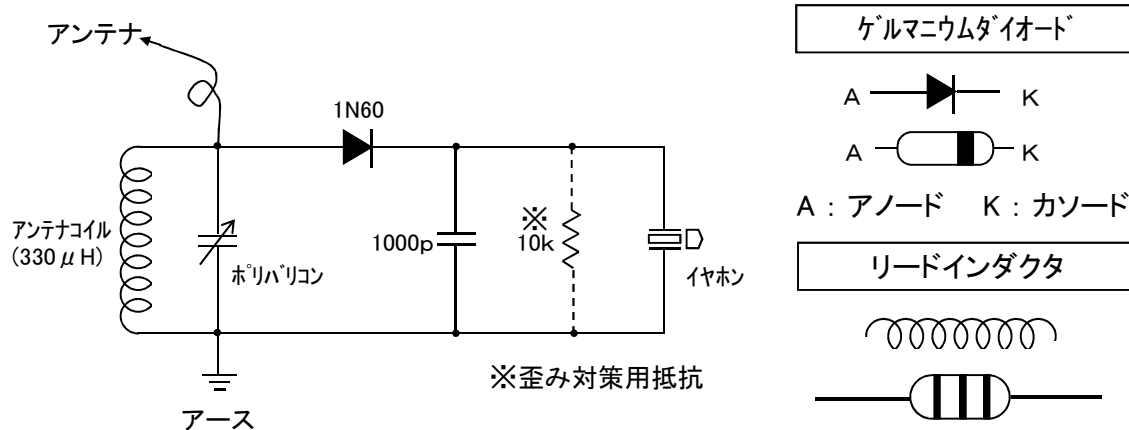
<< パーツリスト >>

品名	個数	備考
1N60	1	ゲルマニウムダイオード
1000pF	1	セラミックコンデンサ (102)
10k Ω (※1)	1	1/4W型抵抗 (茶黒橙金)
330 μ H (※2)	1	リードインダクタ (331K) (橙橙茶)
ポリバリコン	1	AM用単連バリコン(ダイヤル付)
セラミックイヤホン	1	クリスタルイヤホン同等品
みの虫クリップ	1	アンテナ接続用
ビニール線	1	1m
ラゲ板	1	3P
スペーサ	2	ラゲ板取付け用

※1 歪み対策用(裏面の説明をご覧ください)

※2 アンテナコイルに使用するリードインダクタ(緑色)は抵抗と似ていますので注意してください

<< 回路図 >>



<< 実体配線図 >>

